

中津日田道路とは

生活、産業、観光面において活力のある中津日田地域の地域づくりを支援するため、中津市から日田市に至る、延長約55kmにわたって整備される『地域高規格道路』です。

大分自動車道や東九州自動車道と連結し、福岡市や北九州市、大分市などを結ぶ循環型ネットワークを形成します。

※地域高規格道路とは、高規格幹線道路である高速自動車国道を補完し路線全体として概ね60km/h以上の高速サービスを提供することができる規格の高い道路です。



安全・安心な暮らしを支えるネットワークの確保

- 災害に強いレートを構造とするとともに、複数のネットワークを確保することで、災害時の避難や救援活動に大きな役割を担います。
- 道路線形不良などに起因する交通事故の危険性が低下し、安全性・信頼性の高いネットワークが確保されます。

地域産業の活性化を支える物流ネットワークの確保

- 大分自動車道日田ICと中津港間の所要時間は約30分短縮し、物流の効率化が図られます。
- 東九州自動車道と大分自動車道が連結され、他地域との連携の活性化が期待できます。

救急医療施設へのアクセス向上

- 救急病院までの所要時間が短くなり、より安心して暮らせます。

魅力ある観光の再発見

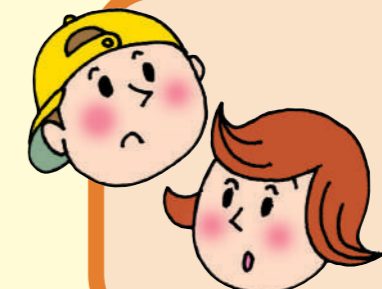
- 中津城、青の洞門、羅漢寺、深耶馬溪等の周遊が便利になり、観光の魅力が向上します。
- 観光シーズンの交通混雑の緩和が期待できます。



	調査区間	事業中	事業中	開通区間 (R3.2)	開通区間 (H24.3)	事業中 (直轄権限代行)	開通区間 (H31.3)	開通区間 (H27.2)	開通区間 (H21.3)	開通区間 (H21.3)	開通区間 (H27.3)	
区間	日田市	日田山国道路	耶馬溪山国道路	耶馬溪道路	本耶馬溪耶馬溪道路	三光本耶馬溪道路	中津三光道路	中津道路	中津港線②	中津港線① (臨港道路)		
延長	約4km	8.8km	8.5km	5.0km	5.0km	4.7km	5.3km	2.8km	3.0km	2.1km	1.5km	3.4km

※「調査区間」とはルート選定、環境調査、等の調査を進める区間のこと。

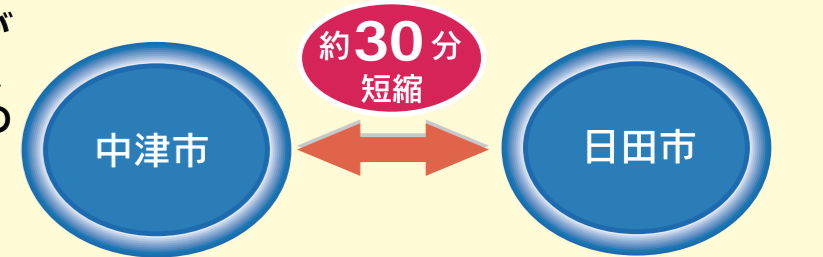
道路ができたならなにが変わるの?



快適で
住みやすい
地域

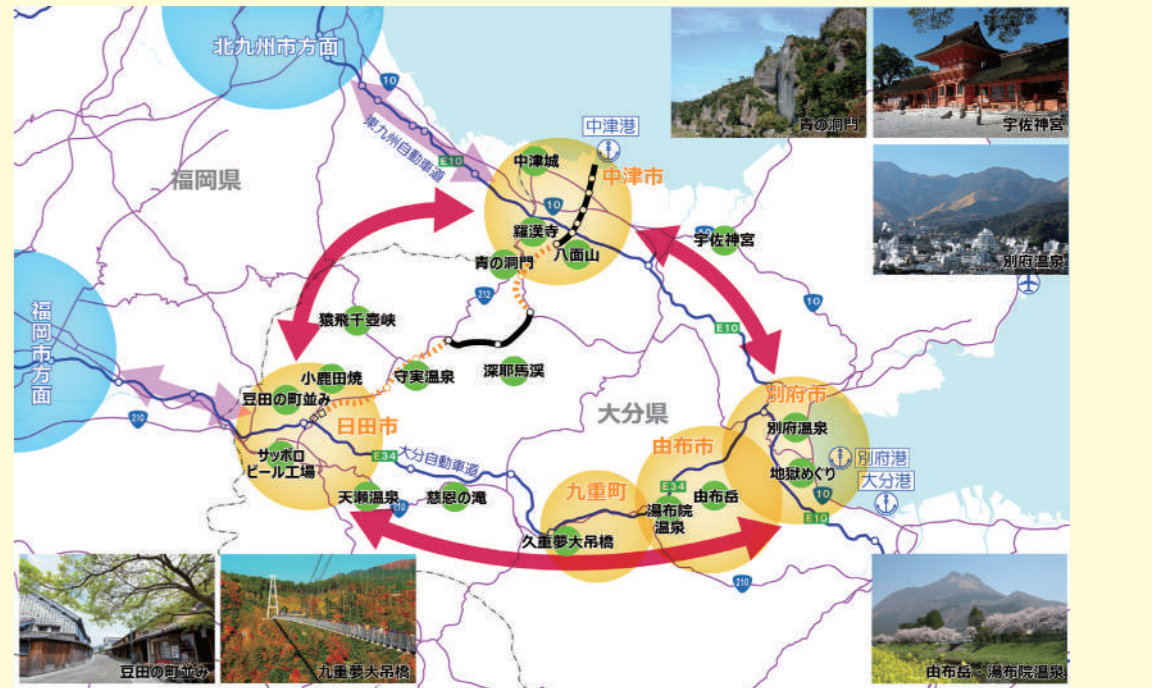
中津・日田間の移動が約30分短縮します。気軽に出かけることができるエリアが広がり、生活する地域としての魅力が向上します。

日田道路の整備による所要時間



広域観光ルートの形成

別府・湯布院などを含めた、広域的な周遊ルートを形成し、観光の魅力が向上します。



安全・安心の向上

現道における落石・冠水などの被災履歴がある危険個所の回避が図られ、災害に強い代替路が確保されます。



平成24年九州北部豪雨により山国川が氾濫し、一般国道212号で路面が冠水、路肩が崩壊した。耶馬溪町戸原では、38日間にわたり全面通行止めが発生したが、本耶馬溪耶馬溪道路が代替路として活躍した。